

完了後の評価個表

整理番号	1-1
------	-----

事業名	森林居住環境整備事業	都道府県	秋田県
ふりがな 地域(地区)名	よねしろ	事業実施主体	秋田県
関係市町村	能代市(旧能代市、旧二ツ井町)、 八峰町(旧峰浜村)、藤里町、 三種町(旧琴丘町)	管理主体	能代市、八峰町、藤里町、三種町
事業実施期間	平成16年度～平成20年度(5年間)	完了後経過年数	7年

事業の概要・目的	<p>① 位置等 本地区は秋田県を代表する林業地域の米代川下流部に位置する、能代市、八峰町、藤里町、三種町の4市町からなり、古くから秋田スギを中心とした林業・木材産業が地域経済に大きく貢献してきた。また、地区北部域には世界自然遺産「白神山地」、地区西部域には「風の松原」等、貴重な自然環境が存在しており、自然環境や生態系の保全を図るとともに、自然と親しめる環境の整備が望まれている地域である。</p> <p>② 森林の状況 本地区の森林面積は65,136haで、そのうち民有林面積は36,926ha(57%)である。民有林の人工林面積は24,826ha(67%)で、樹種はスギが大半を占めており、間伐等の森林整備が必要なIV齢級以上XII齢級以下の森林は19,024ha(76.6%)となっている。 また、地区内の森林のうち、36,465haが水源かん養保安林、5,414haが土砂流出防備保安林に指定されており、森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるための森林整備の実施が期待されている。</p> <p>③ 本地区を整備する目的・意義 本地区は、豊富な森林資源を有しているものの、林道等路網の整備が不十分であったことに加え、木材価格の低迷等により森林所有者の施業意欲が減退していた。 また、優れた自然環境を有することから、森林を保健・休養の場としての利用するニーズが高まり、森林を総合的に利用するため林道の開設が必要とされていた。 このため、路網が必要な森林において林道を開設することにより、木材生産や森林整備の低コスト化を図り、豊富な森林資源の循環利用による適切な森林管理を促進するとともに、森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、もって森林環境の保全に資することを目的として林道整備を実施した。</p> <p>(事業概要) 林道整備(森林基幹道)</p> <table border="0"> <tr> <td>① 米代線</td> <td>車道幅員 5.5m</td> <td>開設延長 5,240m</td> <td>利用区域 10,234ha</td> </tr> <tr> <td>② 峰浜線</td> <td>車道幅員 4.0m</td> <td>開設延長 1,798m</td> <td>利用区域 2,610ha</td> </tr> <tr> <td>③ 井戸下田線</td> <td>車道幅員 4.0m</td> <td>開設延長 1,072m</td> <td>利用区域 562ha</td> </tr> </table> <p>総事業費 4,759,200千円 (当初総事業費 5,337,000千円)</p>	① 米代線	車道幅員 5.5m	開設延長 5,240m	利用区域 10,234ha	② 峰浜線	車道幅員 4.0m	開設延長 1,798m	利用区域 2,610ha	③ 井戸下田線	車道幅員 4.0m	開設延長 1,072m	利用区域 562ha
① 米代線	車道幅員 5.5m	開設延長 5,240m	利用区域 10,234ha										
② 峰浜線	車道幅員 4.0m	開設延長 1,798m	利用区域 2,610ha										
③ 井戸下田線	車道幅員 4.0m	開設延長 1,072m	利用区域 562ha										

① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>平成28年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。 費用対効果分析手法の見直し及び木材価格の下落による総便益の減少や、費用対効果分析手法の見直しによる総費用の増加などの要因によりB/Cが減少した。</p> <table border="0"> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>10,020,814千円</td> <td>(事業採択時 16,799,711千円)</td> </tr> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>7,858,803千円</td> <td>(事業採択時 5,131,542千円)</td> </tr> <tr> <td>分析結果(B/C)</td> <td>1.28</td> <td>(事業採択時 3.27)</td> </tr> </table>	総便益(B)	10,020,814千円	(事業採択時 16,799,711千円)	総費用(C)	7,858,803千円	(事業採択時 5,131,542千円)	分析結果(B/C)	1.28	(事業採択時 3.27)
総便益(B)	10,020,814千円	(事業採択時 16,799,711千円)								
総費用(C)	7,858,803千円	(事業採択時 5,131,542千円)								
分析結果(B/C)	1.28	(事業採択時 3.27)								

② 事業効果の発現状況	<p>① 本地区の骨格となる林道が整備されたことにより、施業地へのアクセス時間が短縮され、間伐を541ha実施するなど利用区域内の森林整備が促進され、森林の有する公益的機能の向上が図られている。</p> <p>② 世界遺産「白神山地」への観光道路としても機能している。</p>
-------------	--

③ 事業により整備された施設の管理状況	<p>本事業により整備された林道は、関係各市町が定めた林道管理条例等に基づき適切に管理され、側溝清掃や草刈り等が適宜行われ、良好な維持管理状況にある。</p>
---------------------	---

④ 事業実施による環境の変化	<p>林道整備により、施業地へのアクセス時間が短縮され、森林組合等による伐採や植栽、除間伐等の実施面積が開設前に比べ61%増加するなど、所有者の森林施業に対する意欲が向上している。 林道整備による野生動植物の生育・生育環境の悪化、渓流水の流量減少などの影響は見受けられない。</p>
----------------	---

⑤ 社会経済情勢の変化	<p>林道整備により、高性能林業機械の使用や木材運搬車両の大型化が可能となり、作業効率の向上と作業コストの軽減が図られた。また、米代線は、世界自然遺産「白神山地」の観光道路としても多数の観光客等に利用されている。</p>
-------------	--

<p>⑥ 今後の課題等</p>	<p>林道整備により林業生産性が向上し、森林整備も促進された。一方、林道整備により一般車両の通行量も増加傾向にあることから、管理者である市町において一層適切な維持管理が求められる。</p> <p>(地元の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林道整備による適切な森林整備の実施により、森林の水源かん養機能、土砂 流出防止機能等の高度発揮に寄与している。(秋田県) ・ 米代線は、多くの林業事業体に利用されている。(能代市・八峰町) ・ 米代線が整備されたことにより、林道を利用したマラソン大会や沿線集落間の交流が増えた。また、白神山地への主要道であり、観光客の増加が期待される。(藤里町) ・ 峰浜線の利用区域のほとんどが水源かん養保安林である。本線を利用した森林整備の推進により、森林の水源かん養機能の向上に寄与したい。(八峰町) ・ 井戸下田線の整備により、木材生産や森林整備が促進されている。(三種町)
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 森林整備の基盤となる林道が整備されたことにより、森林の有する公益的機能の高度発揮や地域住民の生活道路、世界自然遺産「白神山地」の観光道路としての役割に寄与していることから、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 林道の計画に当たっては、現地の条件に応じ、最も効率的・効果的な計画線形の選定を行うとともに、工事実施に当たっても、木材や再生資材等の積極的な使用により事業費の縮減が図られるなど、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 本地区の林道整備により、森林へのアクセスが容易となり、木材生産や森林整備のコスト縮減による森林資源の循環利用が促進された。今後も開設効果の発現が見込まれることから、事業の有効性が認められる。

便 益 集 計 表

事業名:森林居住環境整備事業

都道府県名:秋田県

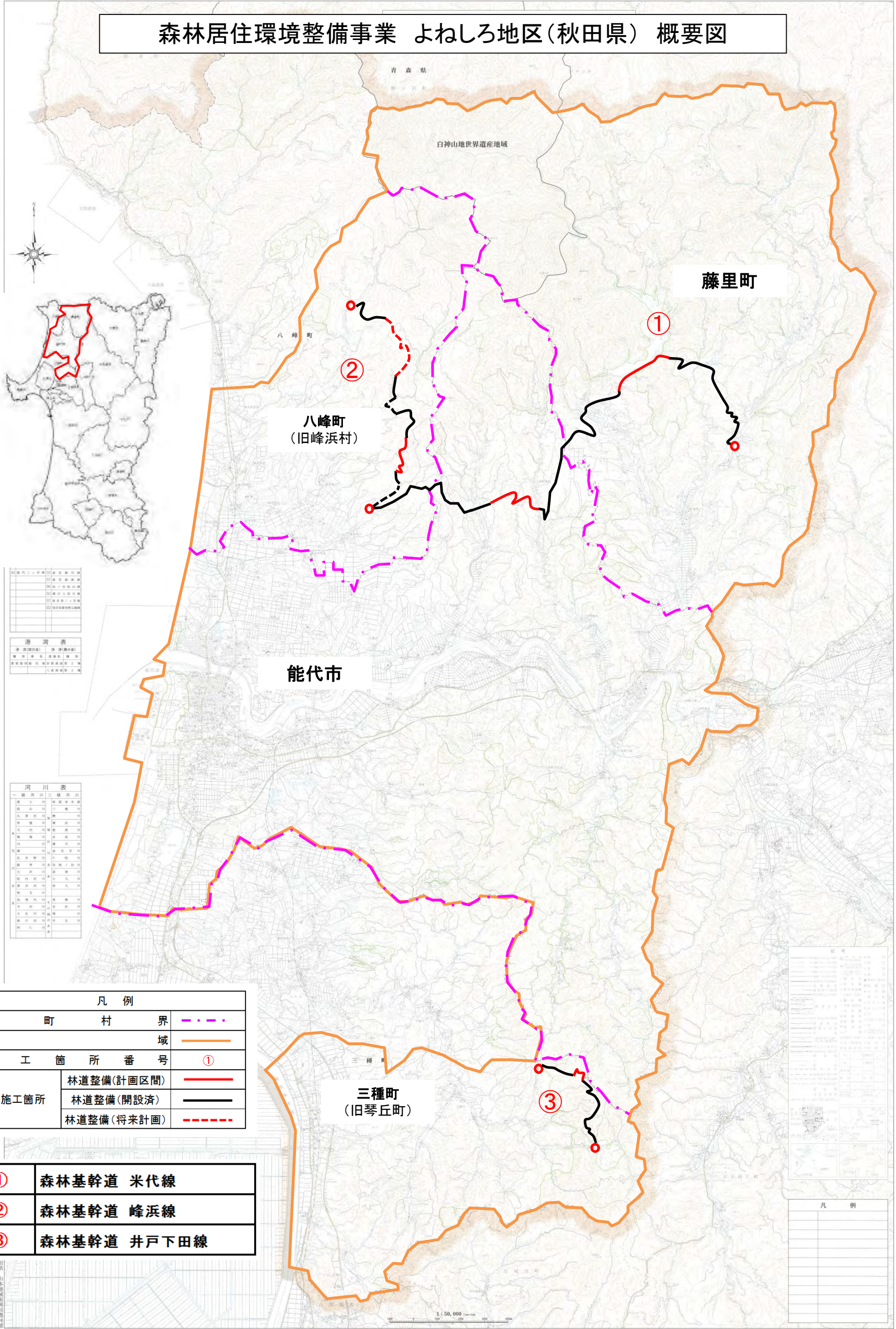
地域(地区)名:よねしろ

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	1,386,097	
	木材利用増進便益	1,877,798	
	木材生産確保・増進便益	2,709,337	
森林整備経費縮減便益	造林作業経費縮減便益	22,955	
	森林管理等経費縮減便益	35,841	
	森林整備促進便益	3,988,786	
総 便 益 (B)		10,020,814	
総 費 用 (C)		7,858,803	
費用便益比		$B \div C = \frac{10,020,814}{7,858,803} = 1.28$	

(注)便益額算定方法は、代表路線を表示しています。

森林居住環境整備事業 よねしろ地区(秋田県) 概要図



41 能代二丁目	222 森田川
42 能代三丁目	223 森田川
43 能代四丁目	224 森田川
44 能代五丁目	225 森田川
45 能代六丁目	226 森田川
46 能代七丁目	227 森田川
47 能代八丁目	228 森田川
48 能代九丁目	229 森田川
49 能代十丁目	230 森田川

港湾表	
港名	種別
能代港	漁港
能代港	商港
能代港	漁港
能代港	商港

河川表	
河川名	種別
森田川	一級河川
森田川	二級河川
森田川	三級河川
森田川	四級河川
森田川	五級河川
森田川	六級河川
森田川	七級河川
森田川	八級河川
森田川	九級河川
森田川	十級河川

凡例				
市	町	村	界	--- --
区	域			— — — —
施工箇所	番号			①
施工箇所	林道整備(計画区間)			— — — —
	林道整備(開設済)			— — — —
	林道整備(将来計画)			- - - - -

①	森林基幹道 米代線
②	森林基幹道 峰浜線
③	森林基幹道 井戸下田線

記号	
①	森林基幹道 米代線
②	森林基幹道 峰浜線
③	森林基幹道 井戸下田線

凡例	

1:50,000